

食品アクセスの確保に関する 支援策パッケージ（概要版）

〔 令和7年度予算・
令和6年度補正予算版 〕

令和7年3月



令和7年度予算
令和6年度補正予算版

対策の類型

関係省庁の支援策

①食料提供に資する体制づくり

(円滑な食料提供に向けた地域の体制づくり)

●食品アクセス総合対策事業【農林水産省】(R7予算:1.2億円の内数)

- ・円滑な食品アクセスの確保に向けて、地方公共団体や食品事業者、フードバンク・こども食堂等の地域関係者が連携する体制づくりや、それに向けた現状・課題の調査・分析を支援。**連携**

○食品アクセス確保緊急支援事業【農林水産省】(R6補正予算:5.0億円の内数)

- ・円滑な食品アクセスの確保に向けて、地方公共団体や食品事業者、フードバンク・こども食堂等の地域関係者が連携する体制づくりを支援。**連携**

(食料支援等の取組を通じたつながりづくり)

●社会参加活躍支援等孤独・孤立対策推進交付金【内閣府】(R7予算:1.4億円)

- ・孤独・孤立対策の安定的・継続的な推進に向けて、食料支援等の取組を含め、地方における官・民・NPO等の連携による地域の実情に応じた孤独・孤立対策の推進を支援するとともに、孤独・孤立対策に取り組むNPO等の運営能力の向上や活動基盤の整備に取り組む中間支援組織を支援。

○地域における孤独・孤立対策に関するNPO等の取組モデル調査

【内閣府】(R6補正予算:2.4億円)

- ・誰にでも起こり得る孤独・孤立の問題に対しては、予防等の観点から、地域の多様な主体の連携を通じた日常生活環境での緩やかなつながりや居場所の確保が重要になるため、食料支援等の取組を含め、こうした孤独・孤立の予防や早期対応に資するNPO等の取組モデルを構築し、全国展開を図るとともに、効果的な支援方法等を検討。

(食品の寄附等を促進するための仕組みづくり)

●食品寄附等を促進するための枠組みづくり支援【消費者庁】(R7予算:0.3億円)

- ・食品ロスの削減に向けて、食品寄附等を促進するための枠組みづくりに向けた支援を強化。

○食品寄附DX推進事業【消費者庁】(R6補正予算:0.7億円)

- ・食品寄附関係者間のデータ共有やシステム連携、コンビニ等における販売期限を迎える商品を寄附食品として有効活用するコンビニ型コミュニティパントリー導入実証事業等を実施。

食品アクセスの確保に関する支援策パッケージ【経済的アクセス関係】(概要版)



令和7年度予算
令和6年度補正予算版

対策の類型	関係省庁の支援策
<p>〈続き〉</p> <p>①食料提供に資する体制づくり</p>	<p>〈続き〉</p> <p><u>(食品の寄附等を促進するための仕組みづくり)</u></p> <p>○食品ロス削減緊急対策事業のうち未利用食品の供給体制構築緊急支援 【農林水産省】(R6補正予算:1.3億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品企業による未利用食品の寄附促進につながるよう、提供可能な食品やそのニーズに係る情報を共有・コーディネートし、食品企業が物流事業者等と連携して食品の提供をワンストップで行うことが可能となる体制の検討・実証を支援。連携 <p>◎食品寄附ガイドラインの普及【消費者庁、関係省庁】(非予算施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品寄附の促進に向けて、令和6年末に策定した、食品寄附の信頼性向上のための食品寄附ガイドラインを周知。
<p>②フードバンク、こども食堂等による食料提供活動への支援</p>	<p><u>(自治体による食料提供に向けた取組への支援)</u></p> <p>○生活困窮者自立支援の機能強化事業【厚生労働省】(R6補正予算:46.0億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自治体の自立相談支援機関における、フードバンク等から提供された食料の保管・送付等に係る取組や、当該機関と連携しているNPO法人等が食料支援等を実施するために必要な活動を支援。 <p><u>(フードバンクによる未利用食品の提供活動への支援)</u></p> <p>●食品アクセス総合対策事業【再掲】【農林水産省】(R7予算:1.2億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品事業者からフードバンク等への寄附による未利用食品の取扱いの拡大に向けた食品衛生管理水準の向上、物品管理や効率的な配送システムの構築に必要なノウハウ獲得等を促進するための専門家派遣等によるサポートを実施するとともに、地域における食品アクセスの担い手となるフードバンク等の立上げ支援や、それらの担い手が多様な食料への良好なアクセスを確保する機能の強化を支援。連携 <p>○食品アクセス確保緊急支援事業【再掲】【農林水産省】(R6補正予算:5.0億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域における食品アクセスの担い手となるフードバンク等に対し、その立上げや機能強化を支援。連携 <p>●地方消費者行政強化交付金(食品ロス関係部分)【消費者庁】(R7予算:15.5億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方消費者行政の充実・強化の観点から、食品ロスの削減を推進するため、地方公共団体によるフードバンク団体等に対する取組を支援。

食品アクセスの確保に関する支援策パッケージ【経済的アクセス関係】(概要版)



令和7年度予算
令和6年度補正予算版

対策の類型

関係省庁の支援策

〈続き〉
②フードバンク、こども食堂等による食料提供活動への支援

〈続き〉
(フードバンクによる未利用食品の提供活動への支援)

- 生活困窮者自立支援の機能強化事業【再掲】【厚生労働省】(R6補正予算：46.0億円の内数)
 - ・各自治体の自立相談支援機関における、フードバンク等から提供された食料の保管・送付等に係る取組や、当該機関と連携しているNPO法人等が食料支援等を実施するために必要な活動を支援。
- 生活困窮者等支援民間団体活動助成事業【厚生労働省】(R6補正予算：5.2億円)
 - ・独立行政法人福祉医療機構において、生活困窮者やひきこもり状態にある者等への支援を行う民間団体の食料支援等生活上の支援を行う活動へ助成。

(こども食堂、こども宅食等による食事の提供活動への支援)

- 食品アクセス総合対策事業【再掲】【農林水産省】(R7予算：1.2億円の内数)
 - ・地域における食品アクセスの担い手となるこども食堂等に対し、その立上げを支援。**連携**
- 食品アクセス確保緊急支援事業【再掲】【農林水産省】(R6補正予算：5.0億円の内数)
 - ・地域における食品アクセスの担い手となるこども食堂等に対し、その立上げを支援。**連携**
- 支援対象児童等見守り強化事業【こども家庭庁】(R7予算：207億円の内数)
 - ・支援ニーズの高いこどもの見守りの強化のため、市区町村から補助・委託を受けた、こども宅食等を行う民間団体等による食事の提供等を通じたこどもの見守り活動を支援。また、こども自身が申請できる仕組みや、都道府県を介した中間支援法人としての実施形態を導入し、見守り体制を強化。
- 地域こどもの生活支援強化事業【こども家庭庁】(R7予算：180億円の内数)
 - ・支援が必要なこどもの早期発見・早期対応につなげる観点から、都道府県・市区町村を通じて、こども食堂等における食事の提供やその立上げ等、地域においてこどもが気軽に立ち寄ることができる場所の提供に係る取組を支援。
- ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業【こども家庭庁】(R6補正予算：19.2億円)
 - ・こどもの貧困や孤独・孤立への支援のため、広域的に運営支援、物資支援等を行う民間団体(中間支援法人)を通じて、こども食堂、こども宅食、フードパントリー等による、ひとり親家庭を始めとする要支援世帯のこども等への食事の提供等の取組を支援。

食品アクセスの確保に関する支援策パッケージ【経済的アクセス関係】(概要版)



令和7年度予算
令和6年度補正予算版

対策の類型	関係省庁の支援策
<p>〈続き〉</p> <p>②フードバンク、こども食堂等による食料提供活動への支援</p>	<p>〈続き〉</p> <p><u>(こども食堂、こども宅食等による食事の提供活動への支援)</u></p> <p>○生活困窮者自立支援の機能強化事業【再掲】【厚生労働省】(R6補正予算:46.0億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自治体の自立相談支援機関における、フードバンク等から提供された食料の保管・送付等に係る取組や、当該機関と連携しているNPO法人等が食料支援等を実施するために必要な活動を支援。 <p>○生活困窮者等支援民間団体活動助成事業【再掲】【厚生労働省】(R6補正予算:5.2億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人福祉医療機構において、生活困窮者やひきこもり状態にある者等への支援を行う民間団体の食料支援等生活上の支援を行う活動へ助成。 <p>●消費・安全対策交付金のうち地域での食育の推進【農林水産省】(R7予算:19.0億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域での食育の推進のため、多世代交流やこども食堂等共食の場の提供等の活動を支援。 <p>●農山漁村振興交付金のうち都市農業機能発揮対策【農林水産省】(R7予算:73.9億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市農地で生産した農産物をこども食堂に提供する等、都市農業の有する多様な機能の発揮を通じた食品アクセスの改善に資する取組を支援。連携
<p>※物価高騰への対応</p>	<p>○物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金【内閣府】(R6補正予算:6,000億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 物価高騰の影響を受けた生活者や事業者(フードバンク、こども食堂等)を支援。(※都道府県・市町村において実施)
<p>③フードバンク、こども食堂等への食料提供</p>	<p>◎政府備蓄米の無償交付【農林水産省】(非予算施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ごはん食を推進するための食育の一環として、こども食堂・こども宅食に加え、新たにフードバンクへ政府備蓄米を無償交付。 <p>◎国の災害用備蓄食品の有効活用【関係府省庁】(非予算施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> 国の災害用備蓄食品について、食品ロス削減及び生活困窮者支援等の観点から有効に活用するため、入れ替えにより災害用備蓄食品の役割を終えたものについて、フードバンク団体等へ提供。
<p>④食品アクセスの状況や対策事例等の発信</p>	<p>◎「円滑な食品アクセスの確保」ウェブサイトでの情報発信【農林水産省】(非予算施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品アクセスの確保に関する関係省庁の支援策や先進事例集、経済的アクセスの確保に取り組む地域の実態を把握するための全国市町村アンケート調査等の情報を発信すべく、「円滑な食品アクセスの確保」ウェブサイトに掲載。

【補足】

※本パッケージは、食品アクセスの確保の観点から、経済的に困窮している者への食料支援に資する支援策を整理したものです。

※関係省庁の支援策のうち、○は令和6年度補正予算事業、●は令和7年度予算事業、◎は非予算の取組を示しています。

※**連携**は、令和5年度補正予算以降で本パッケージに掲載されている他の事業を活用している場合、事業の採択の審査の過程において配慮されることとしているものを示しています。

※各支援策をクリックすると、各事業・取組のPR版・詳細が見られます。

食品アクセスの確保に関する支援策パッケージ【物理的アクセス関係】(概要版)



令和7年度予算
令和6年度補正予算版

対策の類型	関係省庁の支援策
①移動販売等の拠点となる施設の整備	<p>(地方公共団体の行う拠点施設の整備支援)</p> <p>●○新しい地方経済・生活環境創生交付金 【内閣府・内閣官房】(R7予算: 2,000億円の内数/R6補正予算: 1,000億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none">地方創生に資する地域の交流拠点施設を整備し、生活利便性向上のため、買物困難者に対する移動販売等を行う場合などに、拠点施設の整備などを支援。
②店舗への交通手段の確保	<p>(生活交通の確保・維持)</p> <p>●○農山漁村振興交付金(中山間地農業推進対策)のうち農村型地域運営組織形成推進事業 【農林水産省】(R7予算: 73.9億円の内数/R6補正予算: 13.3億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none">中山間地域等において、地域別農業振興計画に基づき、複数の集落機能を補完する農村RMOの形成を推進するため、むらづくり協議会等が行う、実証事業やデジタル技術の導入・定着を推進する取組を支援。 <p>●過疎地域持続的発展支援交付金 【総務省】(R7予算: 8億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none">過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業: 過疎地域等における集落ネットワーク圏において地域住民が中心となって形成した地域運営組織等が行う買物支援バスの運行などの取組を支援。過疎地域持続的発展支援事業: 過疎市町村がICT等技術を活用して行うデマンド交通実証事業等の取組を支援。 <p>○「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト 【国土交通省】(R6補正予算: 326億円の内数)</p> <ul style="list-style-type: none">「交通空白」解消に向けた新たな取り組みの立ち上げをはじめ、地域の公共交通のリ・デザインと社会的課題解決を一体的に推進するための多様な関係者の共創や、DX・GXによる持続可能な地域公共交通の実現を図るため、官民、交通事業者間、他分野の共創やMaaSの更なる高度化を推進する取組を支援。

食品アクセスの確保に関する支援策パッケージ【物理的アクセス関係】(概要版)



令和7年度予算
令和6年度補正予算版

対策の類型

関係省庁の支援策

③移動販売等で店舗を届ける

(移動販売車の導入に向けた支援)

●持続可能な食品等流通対策事業

【農林水産省】 (R7予算：1.2億円の内数)

- 我が国の物流における輸送力不足という構造的課題、新たな基本法の下で国民一人一人の食料安全保障を確立するため、多様な関係者が一体となって取り組む、①物流の標準化、デジタル化等に必要なソフト面の実装、②物流の自動化・省力化・品質管理に必要な設備・機器等の導入(①、②それぞれにラストワンマイル配送を含む)を支援。

○物流生産性向上推進事業

【農林水産省】 (R6補正予算：9.7億円の内数)

- 我が国の物流における輸送力不足という構造的課題、新たな基本法の下で国民一人一人の食料安全保障を確立するという喫緊の課題に対処するため、多様な関係者が一体となって取り組む、①物流の標準化、デジタル化等に必要なソフト面の実装、②物流の自動化・省力化・品質管理に必要な設備・機器等の導入(①、②それぞれにラストワンマイル配送を含む)を支援。

(過疎地域等の取組支援)

●○新しい地方経済・生活環境創生交付金【再掲】

【内閣府・内閣官房】 (R7予算：2,000億円の内数/R6補正予算：1,000億円の内数)

- 買物困難地域において地域の事業者と連携して、地方公共団体が推進する移動販売・宅配サービスの取組を支援。

●過疎地域持続的発展支援交付金【再掲】

【総務省】 (R7予算：8億円の内数)

- 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業：過疎地域等における集落ネットワーク圏において地域住民が中心となって形成した地域運営組織等が行う移動販売などの取組を支援。



対策の類型

関係省庁の支援策

④商品をお届ける

(ラストワンマイル配送の効率化に向けた支援)

●〇モーダルシフト等推進事業

【国土交通省】 (R7予算：0.4億円の内数/R6補正予算：31.8億円の内数)

- ・モーダルシフト等の物流効率化を図る取組において、「協議会の開催等、物流総合効率化法に基づく総合効率化計画の策定のための調査事業に要する経費」や「認定を受けた総合効率化計画に基づき実施するモーダルシフト及び幹線輸送の集約化、ラストワンマイル配送の効率化、中継輸送の初年度の運行経費」に対して支援を行うとともに、省人化・自動化に資する機器の導入に対して支援。

◎物流総合効率化法に基づく総合効率化計画の認定 【国土交通省】 (非予算施策)

- ・物流分野における労働力不足や荷主や消費者ニーズの高度化・多様化による多頻度小口輸送の進展、ラストワンマイル配送の効率化等に対応するため、物流総合効率化法に基づき、「2以上の者の連携」による流通業務の省力化及び物資の流通に伴う環境負荷の低減を図るための物流効率化の取組を支援。

(デジタル技術を駆使した配送支援)

〇新しい地方経済・生活環境創生交付金【再掲】

【内閣官房・内閣府】 (R6補正予算：1,000億円の内数)

- ・地方公共団体の行うドローン配送のサービス実装を支援。

●過疎地域持続的発展支援交付金【再掲】

【総務省】 (R7予算：8億円の内数)

- ・過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業：過疎地域等における集落ネットワーク圏において地域住民が中心となって形成した地域運営組織等が行う移動販売などの取組を支援。

〇ドローン配送拠点整備促進事業

【国土交通省】 (R6補正予算：9.9億円の内数)

- ・離島や山間部などの過疎地域の物流の担い手不足や貨物量の減少等に対応し、地域の物流網の維持・確保を図るため、自治体、物流事業者等が連携して取り組むドローンを活用したラストワンマイル配送拠点の整備を支援。

〇持続可能な物流を支える物流効率化実証事業のうち、買物困難者対策事業

【経済産業省】 (R6補正予算：23.0億円の内数)

- ・地域における買物困難者対策を支援するため、自動配送ロボットの実証実験等を補助。

食品アクセスの確保に関する支援策パッケージ【物理的アクセス関係】(概要版)



令和7年度予算
令和6年度補正予算版

対策の類型

関係省庁の支援策

⑤食品アクセスの状況や対策事例等の発信

(食品アクセスポータルサイト等での情報提供)

◎食品アクセス（買物困難者等）問題ポータルサイト 【農林水産省】（非予算施策）

- ・全国の地方公共団体や民間事業者等が食品アクセス問題の解決に向けた取組に役立てられるよう、食品アクセス問題への取組方法や支援施策、先進事例、調査結果等の情報等を発信すべく食品アクセス（買物困難者等）問題ポータルサイトを運営。各省の関連施策や、地方公共団体の取組などを掲載。

◎「食品アクセス問題」に関する全国市町村アンケート 【農林水産省】（非予算施策）

- ・平成23年度より、毎年全国の市町村を対象にアンケートを実施。食料品の購入に困難を感じている住民への対策に関するアンケート調査を実施し、各地方自治体等の抱える課題や対策の状況を把握し、今後の施策の参考として活用。食品アクセス（買物困難者等）問題ポータルサイトに結果を掲載。

◎食料品アクセスマップ 【農林水産政策研究所】（非予算施策）

- ・食料品アクセス困難人口（店舗まで500m以上かつ自動車の利用が困難な65歳以上の高齢者を指す。）が、どこでどの程度発生しているのかを把握するため、食料品アクセスマップを5年ごとに作成・公表。

◎国・地方自治体による買物弱者支援策紹介 【経済産業省】（非予算施策）

- ・自治体による関連支援策・事業予算等を収集し、経済産業省HPで公表。

(「デジ活」中山間地域への支援)

◎「デジ活」中山間地域への支援 【農林水産省】（非予算施策）

- ・中山間地域等において、基幹産業である農林水産業の「仕事づくり」を軸として、地域資源やデジタル技術を活用し、多様な内外の人材を巻き込みながら社会課題解決に向けて取組を積み重ねることで活性化を図る地域を「デジ活」中山間地域として登録し、関係府省が連携しつつ、その取組を支援。

【補足】

※本パッケージは、食品アクセスの確保の観点から、買物困難者への食料支援に資する支援策を整理したものです。（その他表記・仕様は経済的アクセス関係概要版と同じです。）

※関係省庁の支援策のうち、○は令和6年度補正予算事業、●は令和7年度予算事業、◎は非予算の取組を示しています。

※各支援策をクリックすると、各事業・取組のPR版・詳細が見られます。